# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-025280

(43)Date of publication of application: 29.01.1992

(51)Int.CI.

HO4N 1/387

(21)Application number: 02-130637

(71)Applicant: FUJITSU LTD

(22)Date of filing:

21.05.1990

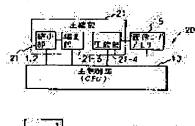
(72)Inventor: KAMIYAMA AKIRA

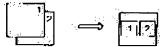
# (54) FACSIMILE EQUIPMENT

# (57) Abstract:

PURPOSE: To reduce the communication time and to save a recording medium by providing an edit means and a reduction means to reduce plural originals into a data quantity equivalent to one original before a compression section.

CONSTITUTION: Reduction keys (1/2, 1/4...) in interlocking with a reduction rate setting section 21-2 is provided to the facsimile equipment, and a thinning section 21-1 thins bits in one line and between lines of an original picture read from a picture memory 15 with a prescribed thinning ratio of bits and lines in a range that the picture content is understandable. A resulting picture data is fed to an edit section 21-3, in which the arrangement to edit plural originals into a data quantity equivalent to one original is set by a page constitution key in linking with the edit section. For example, the picture is reduced to, e.g. 1/2, two originals are edited into one original in a way that the two originals are arranged to the left and right side of one original, a





compression section 21-4 compresses codes and the result is stored in a picture code memory 15. Thus, the transmission information quantity is reduced and the capacity of the recording medium of a receiver side required to store picture codes is halved.

## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

Unexamined Japanese Patent Publication No. Hei. 4-25280 [Embodiment]

Fig. 2 is an explanatory diagram for the arrangement of a transmission section according to an embodiment of the invention  $\frac{1}{2}$ 

In the figure, the difference thereof from the conventional example of Fig. 5 lies in the arrangement of the compression section 21. That is, a reduction key (1/2, 1/4 ···) interlocked with a reduction ratio setting section 21-2 is provided with respect to a manuscript image read from an image memory 13. In a thinning section 21-1, bits in one line and individual lines are thinned at their respective predetermined ratios corresponding to setting of the reduction key. The ratio is preset at a decipherable range in accordance with image contents. Image data resulting therefrom is sent to an edition section 21-3, thus setting the layout in the case of editing a plurality of sheets into one sheet by a page composition key interlocked with the edition section 21-3. Figs. 4A and 4B show examples at the time of 1/2 reduction and 1/4 reduction with respect to the types of page composition, respectively. The image data for one page edited with any one type of composition thereof is sent to a compression section 21-4 to be compressed, and is once stored in an image code memory 15. The subsequent transmission

procedure follows the conventional one.

Fig. 3 is a flow chart showing an operation of the embodiment. The figure shows the operation flow of setting each manuscript, compressing a plurality of manuscripts into one sheet, and thereafter moving to a compression operation.

In the figure, manuscripts are each set in a reading section 12, and binary images read thereby are stored in the image memory 13. Thus, the operation in which the binary images are read out for every manuscript to the compression section 21 is controlled by a timer. Timeout is repeated when a key signal is not inputted, while the timer is reset when a key signal is inputted. When the key is not the reduction key but a normal memory-reading key, such compression as described in Fig. 5 is performed. Then, there is performed the normal operation converting the compressed image into an image code to be stored in the image code memory 15. In the case of input by a compression key which is 1/2 compression, the page composition is edited with either type 1 or type 2 of composition shown in Fig. 4A. Also, in the case of 1/4 compression, the page composition is edited with any one of types 3 to 6 of composition shown in Fig. 4B. Thereby, the plurality of manuscripts are reduced into one sheet for storage. Hereinafter, similarly, there follows the

normal operation procedure of reading the edition result of reduction into 1/n and performing the aforesaid compression and image code conversion.

In the above embodiment, the technique for thinning the scanned binary image at a predetermined ratio corresponding to the reduction ratio is used as the reduction means. Alternatively, the reduction method in an optical system of the reading section 12 may be applied thereto.

⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

# @ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-25280

@Int. Cl. \*

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成4年(1992)1月29日

H 04 N 1/387

8839-5C

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全4頁)

60発明の名称

フアクシミリ装置

②特 願 平2-130637

**20**出 願 平2(1990)5月21日

@発明者神

章 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

内

创出 顧 人 富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

⑩復代理人 弁理士 田坂 善重

明 飆 賽

1名明の名称

ファクシミリ装置

2. 存許請求の範囲

(I) 原稿を走登し2項面像を統取り所定の圧縮方式により面像コードとして送出する圧縮部を有するファクシミリ装置において、

助配圧縮部に、さらに複数枚の原稿を放複数枚より少ない枚数に編集するための縮小率で紹小する手段と、助記複数原稿の配列位置を編集する手段とを異え、

複数枚原稿を該複数故より少ない枚数の構成として送信することを特徴とするファクシミリ装置。
(2) 前配線小する手段が、磁小率に応じ定至した
2 護面像を一定率で開引く手段を含むことを特徴とする請求項(1) 配数のファクシミリ装置。

5.発明の詳細な説明

〔数 要〕

画像職業し送信する扱能を有するファクシミリ

装置に関し、返信側で複数枚の原稿をより少ない 枚数に超小編集するファクシミリ装置を提供する ことを目的とし、

派 福を走 至し 2 値 画像を 表取り所定の 圧縮方式 により画像コードとして送出する 圧縮部を有する ファクシミリ 安徽に かいて、

助記圧調節に、さらに複数枚の原稿を観視数枚 より少ない枚数の原稿に編集するための紹小等で 縮小する手段と、前記複数原稿の配列位置を編集 する手段とを真えた構成とする。

#### 〔歳菜上の利用分野〕

画像編束し送信する機能を有するファクシミリ 装備に割するものである。

### 〔従来の反射〕

近年、ファクシミリによる情報通信の普及に伴ない、受信量を示す配録紙等の配録成体の情報も多くなり、配録媒体の交換回数も増大している。 また返信量を示す入力される原稿の質数も多くな っている。 これに対し受信原格の情報を判決する のに支達のない 程度に超小し、前托品である紀母 媒体の枚数を減少することが長望されている。

しかし、従来のファクシミリにかいては、相手 先の記録媒体の大きさに合わせ自動的に紹小また は等倍で送信していた。

第5回は従来のファクシミリの代表的な1例の 構成説明図である。

本発明の目的は、送信貸で複数枚の原稿をより 少ない枚数に縮小編果するファクシミリ 委権を提供することにある。

#### 〔繰艇を解決するための手段〕

前記目的を選成するため、本先明においては、 原稿を走至し2値画像を観取り所定の圧縮方式に より画像コードとして送出する圧縮部を有するファクシミリ装置にかいて、第1回回の原理説明図 の景部構成図に示すように、助配圧縮部に、さら に複数枚の原稿をより少ない枚数の原稿に編集す るための縮小率で編小する手致(21-1,2)と、 所 記複数枚の原稿の配列位金を編集する手致(21-3) とを具えた構成とする。

#### 〔作 用〕

第1回(4)の紹小蘋果説明図に示すように、例引 を等の手法を用い、たとえば 1/2 譲小 し 2 枚の原 積を 1 枚の原稿の左右に配置するように編集する。 この編集された画像に対し、圧縮部 21-4 で存号 号は圧縮部 14 でたとえばモディファイド・ハファン(MA)方式で圧縮符号化され、一旦画像コードメモリ 15 に格納された後、1クイン宛モデム 16 に送られ、所足の密度で搬送放に変調され、回線制御部 (NCV) 17 より回線に送出される。以上は送信部の構成であり、当然受信部の構成も必要であるが、本発明では重要関係がないから到愛した。

以上のように従来のファクンミリでは、専ら相 手先の記録媒体の大きさに依存して自動的に紹小 または等倍で送信され、オペレータ操作の入る余 地はなかった。

#### - [ 毎 明 が 屏 決 しょうと ナ る 緑 越 〕

上記従来例にかける情報並の増大に対し、消耗品である記録媒体の枚数を減少させる方法としては、送信仰の面像を縮小することがより効果的であることは言うまでもない。そこで本発明者は送信何で圧縮する的に複数枚の原稿をより少ない枚数に縮小過楽することを考えた。

化圧縮して面像コードメモリ 15 に格納する。 このようにして送信情報並を半減し、従って受信機の記录森体の消耗量を半減するととが可能となる。 この場合の紹小率は判決できる範囲で行をわれる。

### [ 英 施 內 ]

裏 2 図は本発明の実施例の送信部構成説明図で ある。

同図にかいて、第5図の従来例と異なる点は、り正確部21の常成である。 すなわち、 面はメモリ13より 説出される原稿面像に対し、 稲小平設定部21-2 と連動された穏小キー(1/2・1/4・1・1・1)を設け、この強小キーの設定に対応し間引き部21-1にかいて1ライン内ピットかよび各ライン間引きが行なりし、ピット及ラインの一定比率の間引きが行なわれる。 とれは予め面像内容に応じ判析が可能素的 田で設定される。 このお果の面像データを 機 悪 田 21-5 に 送り、 これと 連動する 場合の 配置を 設定する。 第4回(a), (b) は 真裸成の 複点に対し、 (a) 1/2

## 特開平4-25280 (3)

紹小といい。紹小時の1例を示したものである。 とのうちの何れかの構成で超級された1 質分の面 億データを圧弱部 21-4 に送り、圧碌が行なわれ、 一旦面 億コードメモリ 15 に格納される。以下の 送信手承は従来の通りである。

第3回は実施機の動作を示す流れ図である。 阿図は、原稿をセットしてから複数原稿を「枚に 圧弱した後圧縮動作に移るまでの動作の使れを示す。

同図において、試取部 12 に低稿をセットし、 試取った 2 重画像を画像メモリ 13 に格納し、これより原稿毎に圧縮部 21 に近出す助作をタイマ で到卿される。キー信号が入力しない時はタイム アットをくり返し、キー信号が入力したらタイマ をリセットし、そのキーが紹小キーでなく、通常 のメモリ観出し用キーであれば、第5 図で説明したような圧縮を行ない画像コードに変換してあり。 エードメモリ 15 に格約する通常動作を であると、 ページ構成が解4 図(a)に示した構成①か②かに

第1図(a),(b) は本発明の原理説明図、第2図は 送信部構成説明図、第3図は実施例の動作を示す 流れ図、第4図はベージ構成の機類の説明図、第 5回は従来例の送信部構成説明図であり、図中、 10 は主制卵部(CPU)、11 は無作制岬部、11-1 はパネル、11-2 は表示部、12 は就取部、15 は 臓像メモリ、15 は画像コードメモリ、16 はモデム、17 は回象制御部、21 は圧縮部、21-1 は削引き部、21-2 は紹小率設定部、21-3 は編集部、 21-4 は圧縮部を示す。

符 所出 過人 富士 迪 來 式 会 社 復代理人 *弁*理士 田 坂 普 重

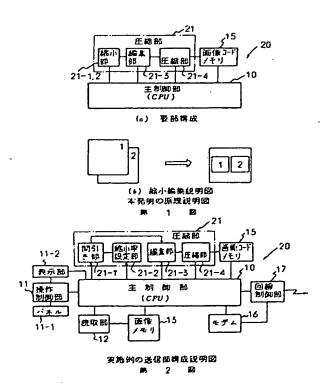
り編集し、さた V4 圧縮であるとページ構成 が第 4 図(b) に示した構成 ②から © の何れかにより 編業 することにより、複数原稿を 1 枚内に紹小収容する。以下回線にして V4 に紹小した編集 居果を配取り前述した圧縮と面像コード変換を行なり通常 動作の手順に引継がれる。

以上の契加別では超小手段として、 超小率に応じ走至した 2 運面像を 1 定率で間引く手法を用いたが、 記取 型 12 の光学系の超小 方法を適用することもできる。

#### [発明の効果]

以上説明したように、本発明によれば、通常の圧縮部の前に、複数原稿を1枚に紹小するための総小手段と編集手段を設けることにより、送信すべき画情報を減少するとともに、受信側の記録媒体を複数分の1に減少することができ、通信時間の短端と消耗品である記録媒体の節約に役立つところが大きい。

#### 4.図面の配単な説明



and the state of t

# 特問平4-25280(4)

